

今後の取組みについて

新潟市橋梁アセットマネジメントのセカンドステージ

今後の展望 ～セカンドステージのロードマップ～

アセットマネジメント 構成要素	ファーストステージ 2015 ~ 2018			セカンドステージ 2019 ~ 2023			2024~
	新潟市橋梁 アセットマネジメント 骨子構築	▼橋梁AM検討委員会発足	橋梁管理体系構築	シナリオ別投資計画	D/Bの改良	● 短期修繕計画更新 ● 中長期投資計画更新 ● D/B情報の更新 ● AMに基づく予算要求	● 新たな要素の追加検討 (Ex.庁内教育、資金調達など)
シナリオごとの 課題解決	健全度回復 事後保全脱却モデル	● 実証実験の実施	● 効果検証	● 本格導入&補修速度加速	● 事後保全脱却完了 = 予防保全型維持管理へ移行		
小規模橋梁	実証実験	● タブレット本格導入 ● 集約・撤去検討	● 住民参加型維持管理 (★包括維持管理)	● 次の5年に向けた集約・廃橋に関する方向性			
更新		● 更新シナリオ対象橋の検討 (集約・撤去検討と同時に)					
スーパーハイスペックメンテナンス		● 各橋の補修・耐震等詳細検討	● 新たな取組み実施	● 評価・計画更新	更なる長寿命化に向けた取組み検討		
ハイスペックメンテナンス							
スタンダードメンテナンス		● 新たな取組み検討	● 新たな取組み実施	● 評価・計画更新	更なる取組みの検討・実施・評価と更新		
ミニマムメンテナンス		● 集約・撤去検討					
全体		● 新技術導入等新たな取組みによる長寿命化・コスト縮減			目標コスト縮減量の達成と次ステージのコスト縮減		
市民・地域住民 への広報	● 方針検討	● 広報活動詳細検討	● 広報開始&ブラッシュアップ	● Annual Report作成・公開	広報活動の高度化検討		
橋梁以外の インフラへの展開		● 土木総務課内の取組み整理 ● 包括維持管理の検討 ● 他の対象施設へのAM適用検討					
新潟市橋梁 アセットマネジメント 検討委員会	● 委員会・部会の活動	● 部会再編等	● セカンドステージの 目標設定	● 委員会任期&新組織設置	新潟市のアセットマネジメントのモニタリング&アドバイス等		

土木学会技術推進機構
「アセットマネジメント実装のための実践研究委員会」
支援終了

平成31年度から5箇年のセカンドステージロードマップ

■ 新潟市橋梁アセットマネジメント骨子の構築

今までの活動による、各シナリオの定義・戦略に沿った長期投資計画の更新

- ・ 年度予算が適正に算定できる仕組みの構築
- ・ 短期修繕・補強計画の策定
- ・ 職員育成や財源確保等に関する手法の検討

■ シナリオごとの課題解決

今まで検討・実施してきたモデル事業の本格導入に向けた実施と検証を引き続き推進

- ・ モデル事業対象内・対象外にかかわらず、新たな取組みを継続的に検討

例：「小規模橋梁」における橋梁集約などの取組み、住民参加型の維持管理

■ 新潟市橋梁アセットマネジメント検討委員会

セカンドステージの達成目標を議論し、今後5箇年のアクションプランを明確にする

- ・ 新たな取組の企画とモニタリング、市民広報に取り組むための環境構築など

■ 市民・地域住民への広報

■ 橋梁以外のインフラへの展開

新潟市橋梁アセットマネジメントの今後の展開（セカンドステージに向けて）

ファーストステージ（～2018）取組みの継続

・短期（5箇年）修繕・補強計画の策定

アセットマネジメントと現場との視点合わせを踏まえた精度の高い計画を策定する

・長期投資計画の精度向上

時間軸に沿った投資計画と健全度推移シミュレーションの精度を上げて今後の必要予算を提示する

・各シナリオに対する新たな取組みの実装

これまでのモデル事業の継続の他に、全てのシナリオに対して効果的な新技術や新しい仕組みの実装手法を検討する

セカンドステージ（2019～）の新たな取組み

・2023年度末の「あるべき姿」の設定

セカンドステージ末の橋梁維持管理における目標を定量的に定めるとともに、活動を検討し、行動指針とする

・市民に対する広報活動開始

橋梁維持管理の現状や取組みを紹介するとともに、今後の取組みへの理解や関心を深める

・他の自治体の取組み導入検討

例えば、包括維持管理や住民参加型メンテナンス、橋梁以外の道路施設アセットマネジメントなどを新潟市で導入検討する

シナリオごとに新たな取組を実装

水洗いや定点観察など
他の自治体の事例

SIPの新技术
ドローン・ロボット

管理区分	維持管理シナリオ		回復シナリオ
	戦略S	回復S	
1	ハイスペックメンテナンス	ハイスペックメンテナンス	
2	a スーパーハイスペックメンテナンス	b ハイスペックメンテナンス	e 更新
3	c スタンダードメンテナンス	d ミニマムメンテナンス	g 健全度回復

住民参加型
維持管理

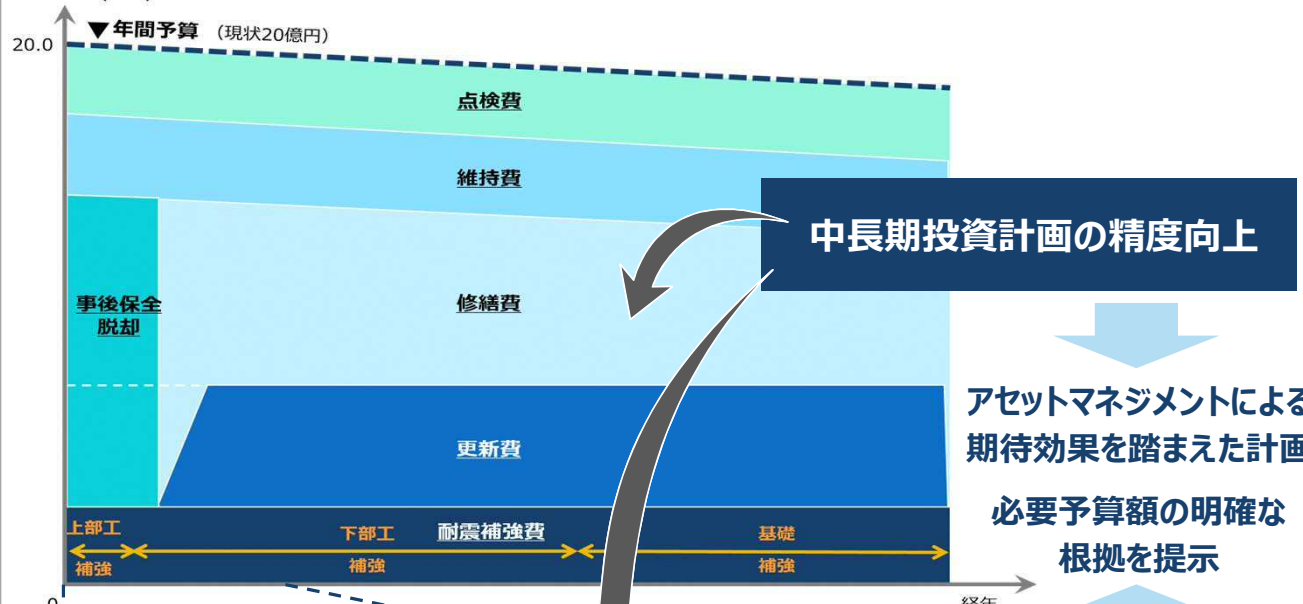
f 小規模橋梁

新たな
契約形態

集約・廃橋等
のあり方検討

ニーズとシーズのマッチングをアセット
マネジメント体系が形づくられた今こそ実施

維持管理費(億円)

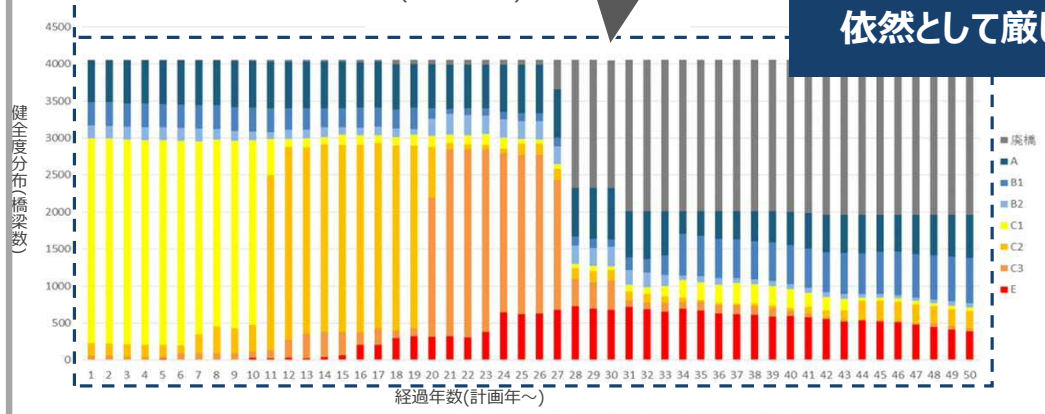


中長期投資計画の精度向上

アセットマネジメントによる
期待効果を踏まえた計画

必要予算額の明確な
根拠を提示

中長期管理計画(健全度分布)



依然として厳しい財政状況

市民・地域住民への広報

(例) 出前講座

・ 出前講座の実施

市民に現在の橋梁維持管理の現状や取組みについて理解を得ることを目的に実施

例：平成30年度に東区、中央区において計2回の出前講座を実施



(例) 年次事業報告書

・ 年次事業報告書 (Annual Report) の作成

既に青森県等で実施されている、1年間の橋梁維持管理の取組みをまとめたものを作成し、公表する

(例) 市民とのワークショップ

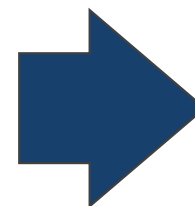
・ ワークショップ等市民との議論の場の構築

平成29年度、新潟市の大学生を中心とした「橋梁のあり方を考えるワークショップ」を合計3回実施



MISSION :

新潟市橋梁アセットマネジメントの取組みについて、「誰に」・「何を」・「どのようにして」伝えるか検討をする



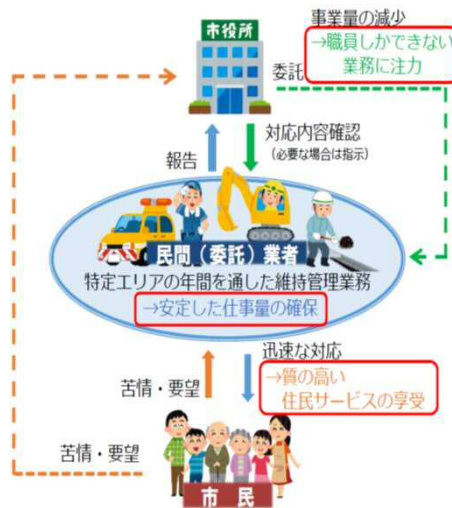
橋梁アセットマネジメント

検討委員会の中で取組みを検討

他自治体の取り組みの活用

三条市 特定エリアの維持管理を受託業者へ包括的に委託

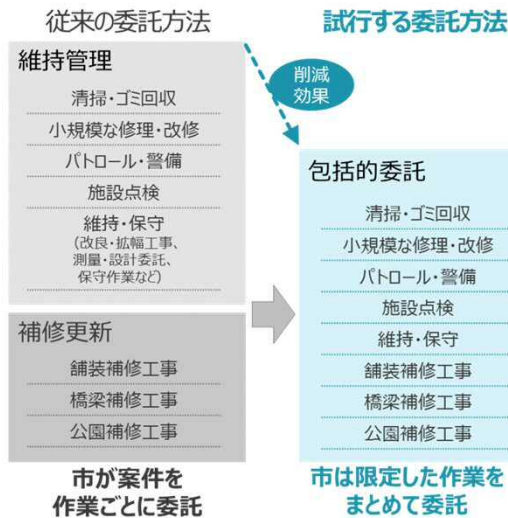
特定エリアの維持管理を受託業者へ包括的に委託
→市役所・民間業者・市民の『三方よし』の体制の構築



対象業務

相談窓口、巡回業務、
道路・公園・水路の維持
管理業務

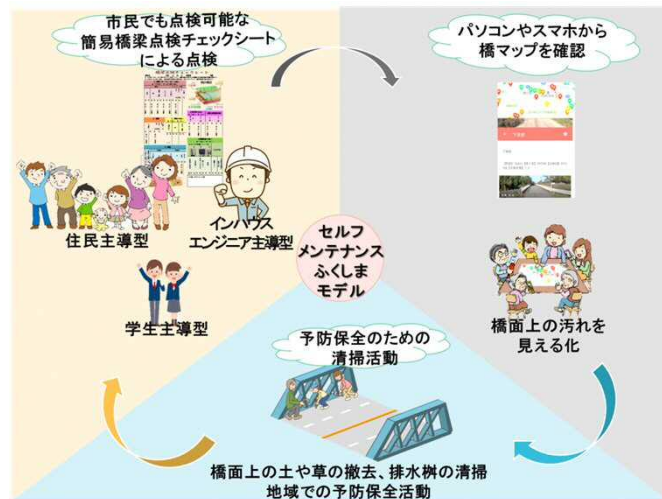
府中市 包括的委託手法について



出典：府中市 都市整備部管理課「府中市が進めるインフラマネジメントによる包括管理事業について」平成29年度

市民による点検 セルフメンテナンスふくしまモデル

日常的な橋梁維持管理において、**利用者、管理者自らが**
点検し、簡易なメンテナンスを行い、健全な状態を維持する



周南市 しゅうニャン橋守隊

山口県周南市を拠点にした産・官・学・民の有志による橋を
主とする土木インフラ活動

